



# 図書だより

2022年(令和4年)3月  
一ツ橋中学校図書館



## 貸出・返却のお知らせとお願い



### 1・2年生のみなさんへ

返却期限は3月18日(金)です。

### 3年生のみなさんへ

貸出は終了しました,まだ手元に本がある人は返却してください。

※春休みの貸出は行いません。

もうすぐ年度が終わります。うっかり借りっぱなしの本はありませんか?新しい年度には新生が学校図書館を利用します。あなたがそばに置いておいた本も読んでもらいたいと思います。返し忘れがないか,確認してくださいね。

## RANKING

### 2021年度一ツ橋中学校貸出ランキング

(2021年4月~2022年2月調べ)



1 ぼくはイエローでホワイトで,ちょっとブルー 新潮社/フレイトイみかこ



2 あの夏の日,私は君になりたかった。 スターツ出版/いぬじゅん



3 いつかすべてが君の力になる 河出書房新社/梶裕貴



4 おとなになるのび太たちへ 小学館/藤子・F・不二雄



5 medium 講談社/相沢沙呼



読んでみない?

## 東京大空襲



3月10日

1945年3月10日,アメリカ空軍B29の爆撃により都内本所深川など一帯が壊滅。焼け野原になって,約10万人が亡くなりました。東京都が都民一人ひとり平和を考える日として,1990年に3月10日を「東京都平和の日」に制定しました。そして今,ロシア連邦とウクライナの間で起こっていることについて盛んに報道されていますね。今一度,戦争と平和について考えてみませんか?



『戦争はなぜ起こるか』

佐藤忠男/ポプラ社

戦争のかたちは変わってゆくが,その原因の基本的なところはあまり変わらないのではないかな。戦争はなぜ起こるのか?何がテロを生み出すのか?そのいちばん基本的なところをできるだけ分かりやすい言葉で伝えた一冊です。



『バナの戦争』

バナ・アベド/飛鳥新社

現代版「アンネの日記」

「今夜,わたしは死んじゃうかもしれない」シリアのアレッポから激しい内戦の状況をTwitterで世界に発信していた当時7歳の少女,バナ・アベドの手記です。



『戦争をしなくてすむ

世界をつくる30の方法』

平和をつくる17人/合同出版

自分のみぢかな生活に目をむけた「非戦実践読本」です。「買い物で意思表示」や「貯蓄する先を選ぶ」など,生活にひそむ「戦争を支えるしくみ」を無効化していく方法を30集めてあります。これならできそうだったと思ったやり方で,はじめてみませんか。